

	<h2>新型コロナウイルスワクチン3回目接種券の誤送付について</h2>
と き	令和4年2月22日（火）公表
<p>21日（月）、新型コロナウイルスワクチン3回目接種券の誤送付が判明しました。接種券を誤って送付したのは、3回目接種の対象となっていない12歳から17歳の方のうち、8月14日から27日の間に2回目を接種した1,666名です。</p> <p>誤送付判明後、直ちに発送履歴を確認して、今回判明した1,666名の方以外への誤送付がないことを確認しています。</p> <p>誤送付した方には、お詫び文を送付し、接種券の廃棄をお願いしました。</p> <p>今回の誤送付は、2回目接種履歴を参照して3回目接種対象者名簿を作成した際の確認不足により発生しました。今後、同じ間違いを起こさないよう、名簿作成時には複数の職員で実施するなど再発防止を徹底します。</p>	

1 経過

区は、2月21日（月）、令和3年8月14日から27日までに2回目の接種を終えた18歳以上の方約6万人に3回目の接種券を送付しました。

21日の夕方、接種券を受け取った方からの問い合わせにより、3回目接種の対象外である12歳から17歳の方に誤って3回目接種券を送付していたことが判明しました。

3回目接種券の作成については、2回目接種履歴を基に3回目接種の対象者名簿を作成し、作成時に対象外となる方のデータを引き抜いた後、印刷を行っています。今回の誤送付は、対象外の方のデータ引き抜き時の確認不足のまま接種券を印刷・送付してしまったことによるものです。

なお、接種対象外の方は、予約システムを使っての予約が取れないように設定してありますが、電話等で受付をしている病院・診療所には、予約および接種の際に年齢の確認を十分に行うよう周知・依頼をしました。

2 誤送付した方への案内

接種券を誤送付した方には、お詫び文を送付し、接種券を廃棄してもらうよう通知しました。なお、3回目接種の対象期間である令和4年9月30日までに18歳になる方には、18歳になってからお使いいただくようご案内しました。

3 再発防止策

今後、対象者名簿作成時には、複数の職員で確認することで、再発防止を図ってまいります。